

文部科学省後援
第45回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（平成29年度）
1級（洋服）筆記問題

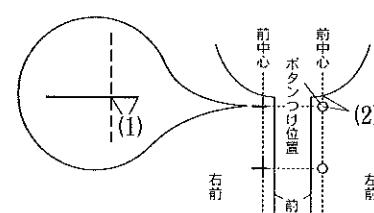
1. 洋服に関するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 平面の布を直線的に構成し、立体的に着用するものである
 イ 平面にたたんで収納することができる
 ウ 流行の影響が大きい
 エ 体格に多少の差があっても着ることができ、融通性がある
2. フラノのジャケットを製作する場合、ミシン針・ミシン糸・ボタンつけ糸の組み合わせで最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	ア	イ	ウ
ミシン針	9番	11番 ニット用	14番
ミシン糸	カタソ糸80番	ナイロン糸50番	絹ミシン糸50番
ボタンつけ糸	カタソ糸60番	ナイロン糸50番	絹の穴糸

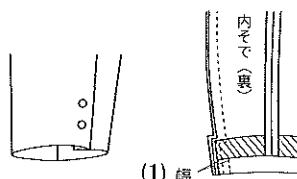
3. 下記のa・b・cの繊維について、防しわ性の高い順にならんでいるものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 a 綿 b 絹 c ナイロン
 ア abc イ acb ウ bca エ cba
4. 次のアからウは毛並みのある布地である。毛並みが上向きになるように裁断した方がよいと思われるものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア ベルベット イ モヘア ウ シャギー

5. 次の文は、パッチポケットの作り方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 右図のようなポケットの表布と裏布を準備し、表布と裏布のポケット口を中表に合わせてミシン縫いをする。
 - ポケット口をできあがり線どおりに中表に折り、周囲の縫いしろを、表と裏と同じ幅に切りそろえる。
 - 周囲を縫うときは、(1) 布を(2) 布より0.2cmひかえてまち針を打ち、表布のしるしどおりにしつけをする。
 - 表布のしるしより0.1~0.2cm(3)側をミシン縫いをする。
- ア 内 イ 外 ウ 表 エ 裏 オ 中表

6. 右図はジャケットのボタンホールとボタンつけの位置について図示したものである。(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 0.2~0.3cm イ 0.8~1cm ウ 布の厚み
 エ ボタンの半径 オ ボタンの直径



7. 下図のようなジャケットのそで口の作りを何と呼ぶか、名称を解答欄に記入しなさい。また(1)に最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 0.5cm
 イ 1.2cm
 ウ 2.5cm

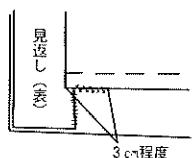
8. 次の文は裏つきそでの作り方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。
 (1) 表そでのそで下を縫い、そで口をできあがりに折り、(1)でとめる。裏そでのそで下はできあがり線にしつけをかけ、0.2~0.3cm縫いしろ側にミシンをかける。縫いしろは片返しする
 (2) 表そでと裏そでをあわせて(2)をする。表そでと裏そでをなじませて、そでつけ位置より7~8cm下に表からしつけをかける。
 (3) そで口は裏そでを2cm控え、こまかく(3)をする。

9. 次はジャケットの裏布の縫い方について述べたものである。(1)から(3)について最も適するものを、アからウまでの中からそれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

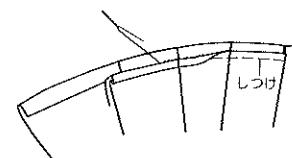
- (1) わきの縫い方
 ア しるしどおりに縫う イ しるしより0.3cm外側(浅く)を縫う ウ しるしより0.3cm内側(深く)を縫う
 (2) わきの縫いしろ
 ア 縫いしろは片返しにする イ 縫いしろは割る ウ ア、イのうちどちらでもよい
 (3) 背縫いの方法
 ア しるしどおりに縫う イ しるしより1.0cm外側(浅く)を縫う ウ しるしより0.3cm内側(深く)を縫う

10. 下図は裏つきジャケットのすその始末を示したものである。すその始末の順序で最も適切なものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

① 裏布の左右を止める

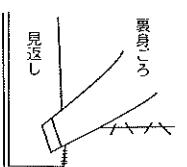


② 裏すそを始末する

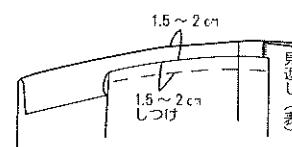


- ア ③→②→④→①
 イ ③→④→②→①
 ウ ④→①→③→②
 エ ④→③→①→②

③ 表すその縫いしろを止める



④ 裏すそにしつけをかける



11. 次の文の(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

一般に下着はアンダーウェアとファンデーションと(1)に分けられる。アンダーウェアに必要な性能は吸湿性であり、繊維として(2)が最適である。

ア ポリエステル イ 綿 ウ ノースリーブ エ ランジェリー

問 題	1	2	3	4	5			6			7			8			9			10	11	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)
1級洋服 (第45回) 解 答																						
得 点																						
学校名					高校	学年				組			番号			氏名				合計		

文部科学省後援
第47回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（平成30年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 次の文は被服材料の保温性について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服材料の保温性は纖維の熱伝導率と(1)がどれ位含まれているかという(2)によって決まる。毛は保温性に優れているが、同じ毛を使用しても糸の織り方、より方、(3)により異なる。

ア 耐久性 イ 加工法 ウ 水分 エ 空気 オ 含気率

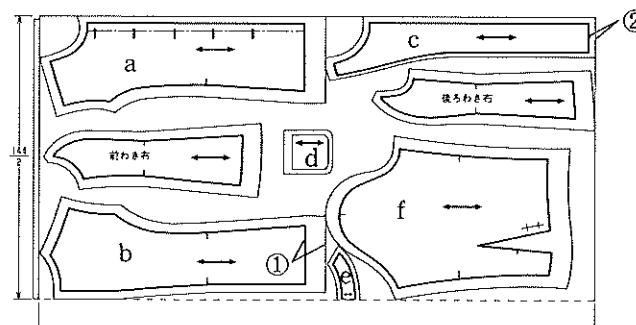
2. 裏地（キュプラ）の地直しについて、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 中表に折り、両面に霧を吹いて充分縮ませ、なま乾きの時高温のアイロンをかける
- イ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側から軽く中温のアイロンをかける
- ウ 手で布目を整え、アイロンはかけない

3. 「身ごろに切り込みを入れて作ったポケット」について、最も適する名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア スラッシュポケット イ パッチポケット ウ シームポケット

4. 下図はジャケットの表布の裁断を示したものである。(1)・(2)の問い合わせに答えなさい。



(1) ①②に最も適する縫いしろ寸法を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 0.5cm イ 1.5cm ウ 2~2.5cm エ 5cm

(2) 試着・補正後に裁断する型紙について正しい組み合わせをアからエまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア cdf イ bef ウ cde エ abe

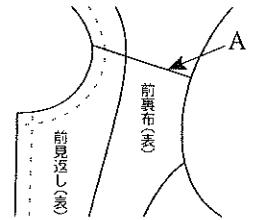
5. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・裏身ごろの背縫いは(1)内外、わきには(2)内外のきせがかかるように縫い合わせる。
- ・裏身ごろのわき縫いしろは(3)側に倒してアイロンをかける。

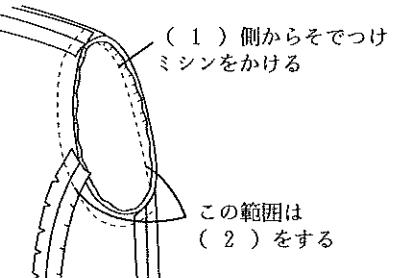
ア 0.3cm イ 0.5cm ウ 1cm エ 2cm オ 前身ごろ カ 後ろ身ごろ

6. 右図はジャケットの裏身ごろの肩合わせについて示したものである。図中Aの裏布縫いしろ始末について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

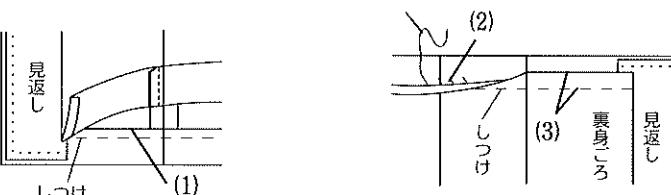
ア 前身ごろへ片返しする イ 割る ウ 後ろ身ごろへ片返しする



7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はジャケットのすその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、(3)には最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 0.4cm
イ 2 cm
ウ 4 cm

9. 下表は洋服の礼装についてまとめたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	夜の正装	昼の正装	喪服
男性	(1)	(2)	ブラックスーツに黒のネクタイ
女性	イブニングドレス	(3)	黒のスーツまたはワンピースドレス

ア アフタヌーンドレス イ モーニングコート ウ タキシード エ 燕尾服
オ アフタヌーンスーツ カ カクテルドレス

1級洋服 (第47回)	問題 解 答	1			2	3	4			5			6	7			8			9		
		(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
		①	②																			
得点																						
学校名	高校		学年		組		番号		氏名											合計		

文部科学省後援

1. 次の文は高齢者の衣服の設計について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでのなか
らそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

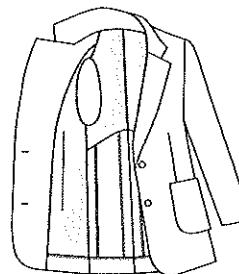
背中が丸くなり腰が前に出た体型になっている場合は、後ろ身ごろに（1）をとり、（2）やギャザーを入れると背中の丸みが目立たない。また、胴回りなどが大きくなり若いころよりずん胴体型になるので、（3）や身ごろの幅はゆるめにするとよい。

ア ダーツ イ タック ウ ヨーク エ 裾まわり オ そでぐり

2. 編み物（毛のジャージー）を伸ばしたときに、伸び率の一番大きいのはどの方向か。アからウまでのなかで最も適するものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

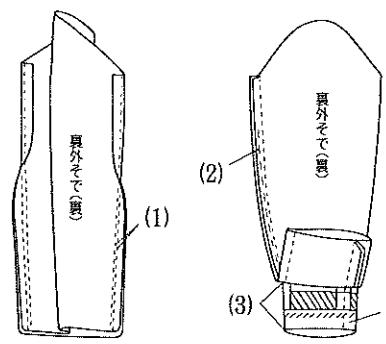
ア 斜めの方向 イ たての方向 ウ よこの方向

3. 下図はジャケットの裏布仕様の種類である。空欄に最も適する名称を解答欄に記入しなさい。



() 仕立て

4. 下図は裏つき二枚までの縫い方を示したものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

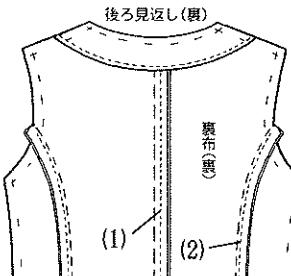


ア 0.1cm
イ 0.3cm
ウ 3 cm
エ 8 cm
オ ゆるく中と
カ あきみせ

5. 次の文は裏つきそでのつけ方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

(1) 表そでのそで山にはぐし縫いをし、(1)を入れて、そでつけをする。
(2) 縫いしろは(2)側へ倒し、身ごろのそでつけ縫いしろの表裏をとじる
(3) 裏そでつけの始末は(3)で、間隔は0.5cm程度とする。

6. 下図はジャケットの後ろ裏身ごろの縫い方を示したものである。図中の(1)・(2)の縫い方に最も適するものをアからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

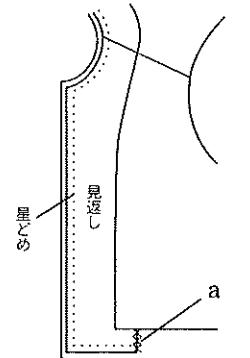


- ア きせ分が入ったところにしつけをかける
 - イ しるしより1.0cm外側にミシンをかける
 - ウ でき上がり線にしつけをかける
 - エ しるしより0.2~0.3cm外側にミシンをかける

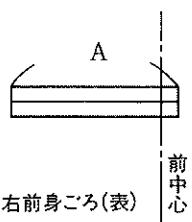
7. 右図はジャケットの仕上げを示したものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) a の部分の始末のしかた
 (2) 星どめの前端からの位置

ア 千鳥がけ イ 略千鳥がけ
ウ 0.7cm エ 0.8cm～1cm



8. 下図は玉縁ボタンホールの位置と大きさを選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア ボタンの直径
 イ ボタンの直径 + 3 cm
 ウ ボタンの直径 + 厚み

9. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(4)に最も適するものを、アからキまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色相環で互いに向かい合う色を（1）といい、個性的で（2）感じの色合いとなる。また、隣り合う色を（3）という。（3）は色相の差が少ないので、（4）しやすい。

ア 準色 イ 類似色 ウ 同色 エ 弱い オ 強い カ 対比 キ 調和

ア 捕色 イ 類似色 ウ 同色 エ 弱い オ 強い ハ 力 対比 キ 調和

Digitized by srujanika@gmail.com

問 題 1 級 洋 服 (第 48 回)	1 (1) 解 答	1 (1) 2 3			4 (1) 2 3			5 (1) 2 3			6 (1) (2)		7 (1) (2)		8 (1) (2) 9 (1) (2) (3) (4)	
		(2) 3	(3) 4	(1) 5	(2) 6	(3) 7	(1) 8	(2) 9	(3) 10	(4) 11						
得 点																
学校名		高校	学年		組		番号		氏名						合計	

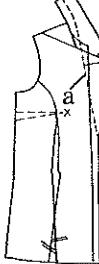
文部科学省後援

第49回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（2019年度）

1 級（洋服）筆記問題

1. 裏地として適する条件をアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア かさばる イ すべりがよい ウ 軽く表地とよくなじむ エ 光沢がある

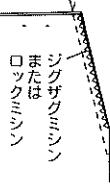
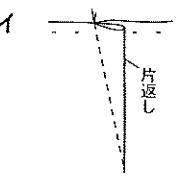
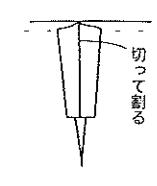
2. 下図はテーラードジャケットのえりの製図を示したものである。次の(1)・(2)の問い合わせに答えなさい。
 (1) できあがりの型紙として、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



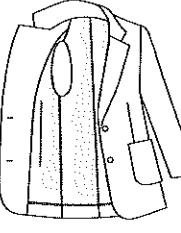



(2) a の線の名称を解答欄に記入しなさい。

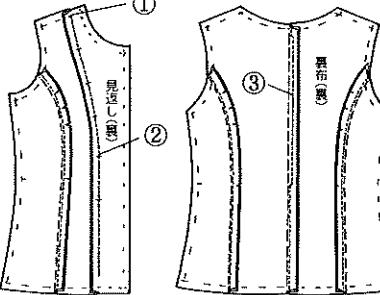
3. ジャケットを製作する場合、仮縫い・補正後に裁断するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア 前身ごろ イ 後ろ身ごろ ウ そで エ 見返し

4. 薄地で透ける布に適したダーツの始末の方法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア  イ  ウ 

5. 右図のジャケットの裏布仕様の名称を解答欄に記入しなさい。



6. ジャケットの裏身ごろの縫い方について、次の(1)・(2)の問い合わせに答えなさい。
 (1) 右図の①から③に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア しるしどおりにしつけをして、しるしより 1 cm 縫いしろ側をミシン縫いする
 イ しるしどおりにしつけをして、しるしの 0.3 cm 縫いしろ側をミシン縫いする
 ウ 縫いしろの端から縫い始める
 エ しるしから縫い始める
 オ しるし通りにミシン縫いする



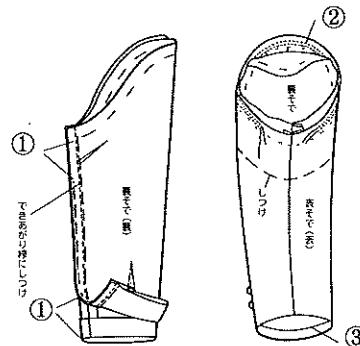
(2) ③の縫い方をするのはなぜか。その理由として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
 ア ミシンの縫い目を見えないようにするため
 イ 腕を前に伸ばしたときなど、動作のゆとり分
 ウ 汗の吸収をよくするため

7. 下図は裏つきの一枚までの縫い方を示したものである。次の(1)・(2)の問い合わせに答えなさい。

- (1) ①に最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 7~8 cm
イ 2~3 cm
ウ 0.2~0.3 cm

(2) ②・③の部分に最も適切な縫い方の名称を、解答欄に記入しなさい。

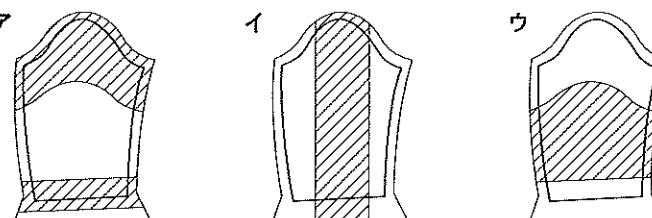


8. 下図のようなデザインのジャケットを縫う場合、どのような順序で縫えばよいか。(1)から(3)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。



- 前後の身ごろづくり → (1) 合わせ → 見返しと裏布のはぎ合わせ
→ 表身ごろと見返しの縫い合わせ → (2) 縫い → (3) の始末
→ そでつくり・そでつけ → 仕上げ<ボタン穴の始末・ボタンつけ>
ア えり イ 肩 ウ すそ ハ わき

9. 下図はスーツのそでにはられたしん（斜線の部分）を示したものである。最も適するものをアからウまでの
中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 下図の(1)・(2)のえりぐりの名称について、最も適するものをアからエまでのなかから一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア スクエアネック イ ラウンドネック
ウ ワンショルダーネック エ オフショルダーネック

問 題 1 級 洋 服 (第 49回)	1	2		3	4	5	6			7			8			9	10	
		(1)	(2)				(1)		(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)
		解 答																
得 点																		
学校名		高校	学年			組		番号		名前						合計		

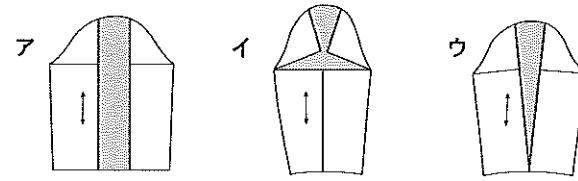
文部科学省後援
第50回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（2019年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 下図のジャケットの名称について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aのポケット名を解答欄に記入しなさい。



- ア ブルゾン
イ ポレロ
ウ ペプラムジャケット

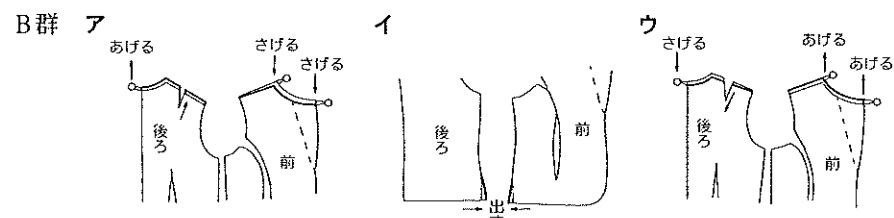
2. 下図はレッグオブマトンスリーブである。型紙の活用について、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。



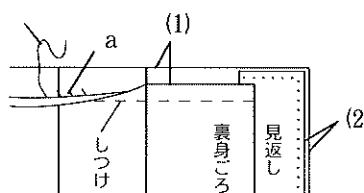
3. スーツの仮縫いの試着で下図のようなしわが生じた。その原因をA群のアからウまでの中から、補正方法をB群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- A群 ア 上半身が反身体である
イ 上半身が屈伸体である
ウ 髋部が出ている



4. 下図はジャケットのすその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する寸法をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aの部分に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。

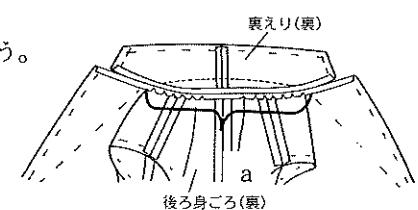


- ア 2 cm
イ 0.4 cm
ウ 0.1 cm
エ 4 cm

5. テーラードジャケットの表身ごろと裏えりの縫い合わせについて、次の各問い合わせに答えなさい。

(1) 説明文の①・②に最も適するものを解答欄に記入しなさい。

- ・ 裏えりの返り線の0.5cm下に（①）ミシンをかける。
- ・ 裏えりと表身ごろを（②）に合わせてしつけで縫う。
- ・ えりつけどまりから反対側のえりつけどまりまでをミシンで縫う。
- ・ 後ろえりぐりのカーブの部分に身ごろ側のみ切りこみを入れて、えりつけ縫いしろをアイロンで割る。

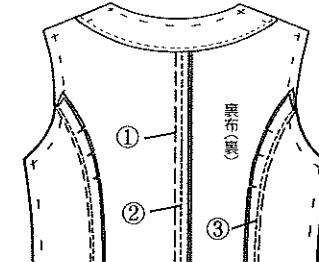


(2) 右図のaに切りこみを入れる理由で最も適するものを、アからウまでの中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア えりぐりがつれないようにするため
イ 裏えりがつれないようにするため
ウ えりぐりが伸びないようにするため

6. 右図はジャケットの後ろ身ごろの縫い方を示したものである。図中の①から③の縫い方に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア しるしより1.0cm外側にミシンをかける
イ しるしより0.2cm～0.3cm外側にミシンをかける
ウ きせ分が入ったところにしつけをかける
エ でき上がり線にしつけをかける



7. 次の文は裏付きジャケットの肩の縫い合わせについて述べたものである。下線aからcが正しければ○を、誤りがあれば最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

表の前後身ごろの肩の縫い合わせは、縫いしろを割る。a つれやすいので、縫いしろはb 0.5cm～1.5cmに裁ち落とす。

見返しと裏布の前後身ごろの肩の縫い合わせは、見返しは割り、裏布は前身ごろ側に片返しする。c

- ア 1 イ 0.3 ウ 片返しする エ しつけをする オ 後ろ身ごろ

8. 次の(1)から(3)の配色の例の説明で最も適するものをアからオまでの中から、それぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 類似の色相の配色 (2) 反対の色相の配色 (3) 有彩色と無彩色の配色

- ア 冷たく落ち着いた感じ
イ はなやかなうちに落ちつきがある
ウ 強い感じになるので一方の彩度を低くするとよい
エ 無難な配色であるが明度や彩度で変化をつけるとよい
オ わざかに色相が違うので調和しやすい

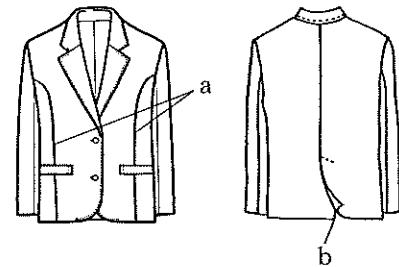
1級洋服 (第50回)	問題	1		2	3		4			5		6			7			8			
		a	名称		A群	B群	(1)	(2)	a	(1)	(2)	(1)	(2)	①	②	③	a	b	c	(1)	(2)
	解答																				
	得点																				
	学校名				高校	学年			組			番号			名前						合計

文部科学省後援
第51回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和2年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 右図のジャケットについて(1)から(3)の問い合わせに答えなさい。

(1) ジャケットの名称について、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア シャツカラージャケット
- イ ペプラムジャケット
- ウ テーラードジャケット



(2) a の切り替え線（ライン）の名称を解答欄に記入しなさい。

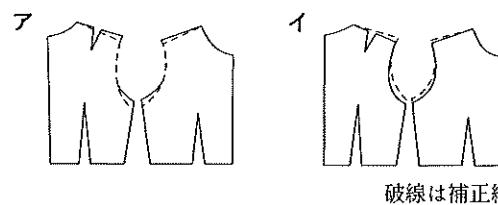
(3) b のあきの名称を解答欄に記入しなさい。

2. スーツの仮縫いの試着で右図のしわが生じた。その原因をA群のアからエまでの中から、補正方法をB群のア・イからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

A群

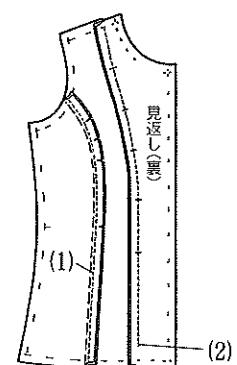
- ア 反身体のため
- イ なで肩のため
- ウ そで山が低すぎるため
- エ そで山が高すぎるため

B群



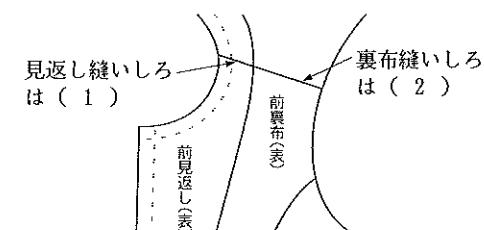
3. ジャケットの裏身ごろの縫い方について、右図の(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア しるしどおりにミシン縫いする
- イ しるしから2cm手前で縫いとめる
- ウ しるしから4cm手前で縫いとめる
- エ しるしどおりにしつけをして、しるしより0.3cm縫いしろ側をミシン縫いする
- オ しるしどおりにしつけをして、しるしより1cm縫いしろ側をミシン縫いする



4. 右図はジャケットの裏身ごろの肩合わせについて示したものである。図中(1)・(2)に最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 前身ごろへ片返しする
- イ 後ろ身ごろへ片返しする
- ウ 割る

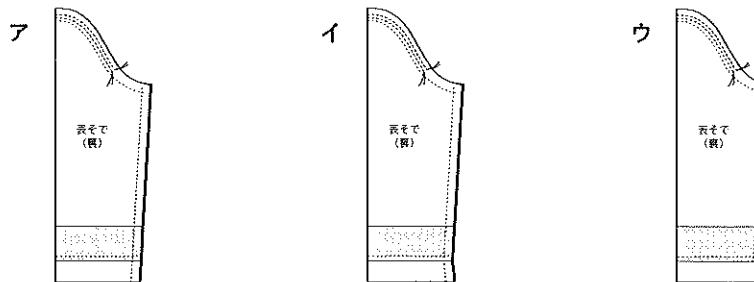


5. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

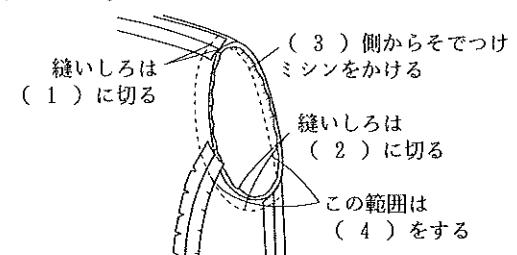
表布は身ごろのすそをしのぎおりに折り返して（1）をし、裏布は表すそのできあがり線から2cm控えて折り、その折り山から1cm内側を（2）にする。裏布の背縫いは（3）がかかるようにしより1cm外側をミシン縫いする。

- ア 千鳥がけまたは返し縫い
- イ 奥まつり
- ウ 星どめ
- エ きせ

6. 下図は一枚そでのそで下縫いについて、そで口の縫いしろと縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)・(2)には最も適するものをアからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、(3)・(4)には最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



- ア 2.5cm
- イ 1~1.5cm
- ウ 1cm
- エ 0.3~0.5cm

8. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色相環とは（1）色から始まり、ふたたび（2）色にもどる色相の環をいう。色相環で互いに向かい合う色を（3）といい、個性的で（4）感じの色合いとなる。

- ア 強い
- イ 弱い
- ウ 補色
- エ 対比
- オ 赤
- カ 白

問 題	1			2		3		4		5			6	7				8		
	(1)	(2)	(3)	A群	B群	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
1級洋服 (第51回)	解 答												得 点							
	得 点																			
	学校名	高校	学年			組				番号		名前						合計		

文部科学省後援

第53回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和3年度）

1 級 (洋服) 筆 記 問 題

1. 布地の表裏の見わけ方について、正しいものに○、誤っているものに×を解答欄に記入しなさい。

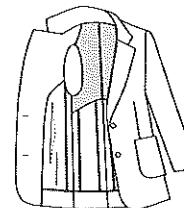
(1) ダブル幅の布地は、二つ折りにして巻かれた外側が表である。
(2) 績織は、右上から左下へ斜文が流れている方が表となっている場合が多い。

2. 次の文はジャケットの裏布のきせについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの
中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

裏布は表布に比べてほとんどの縮もない。表布は布自身が水分（湿気、汗、雨など）によって伸縮する。(1)

ア 空氣 イ 寸法 ウ ゆとり分 エ 水分 オ 不足

3. 右図はジャケットの裏布仕様の種類である。
空欄に最も適する名称を解答欄に記入しなさい。

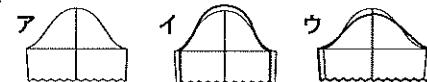


() 仕立て

4. 下図の(I)はそこでつけ位置を示したものである。この位置によるそでの名称をA群、そでの型紙をB群、身ごろの型紙をC群のアからウまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



A群 ア ドロップトショルダースリーブ B群

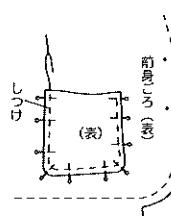


(細線は原型線)

- The diagram illustrates three types of sash binding:

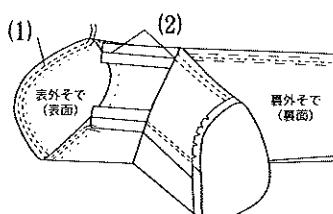
 - ア**: Set-in sash binding, where the sash is tucked under the fabric.
 - イ**: High shoulder sash binding, where the sash is tucked under the fabric and loops over the shoulder.
 - ウ**: Low shoulder sash binding, where the sash is tucked under the fabric and loops over the shoulder at a lower position.

5. 下図はジャケットのパッチポケットのつけ方を示したものである。機能的で美しいポケットつくるにはどのような点に留意すればよいか、アからウまでのなかから一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア ポケット口は身ごろにぴったり合わせる
イ ポケットの布目はわき線に合わせる
ウ ポケット口をやうかせぎみにする

6. 下図は裏つきのそでの作り方を示したものである。(1)・(2)に最も適するものをアからオまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、(3)にこのそでの名称を記入しなさい。



ア 落としじつけ イ ぐし縫い ウ 中とじ
 エ 7~8 cm オ 2~3 cm

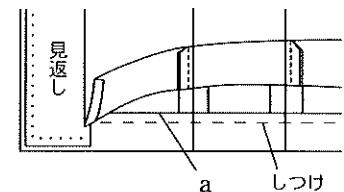
7. 下図はえりなしジャケットの前見返しつけのミシン縫いを示したものである。正しい縫い方をアからウまでの
中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 肩はでき上がり線から、そそは
でき上がり線から2cm縫い残す イ 布はしから布はし
まで縫う ウ

ウ 肩はでき上がり線から、
すそは布はしまで縫う



8. 右図はジャケットのすその縫い方を示したものである。
aの部分に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。



9. 次は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。適するものをアからエまでのなかから二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 裏身ごろの背縫いは、ウエストラインまではでき上がり線より1cm外側にミシンをかける
イ 表そでのそで口に接着しんをはる
ウ 二枚そでの裏そでのそで下縫いしろは、内そでに折る
エ 裏身ごろの背縫いしろは、左身ごろ側に倒す

10. 次の文は個性とデザインについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ある人にふさわしい被服をデザインする場合、一般的にはその人の長所を生かし、短所を目立たなくして、
る人に（1）するようにと考える。しかし実際には、長所や短所そのものの判定は（2）に定めら
るものではなく、むしろ、観察した結果は、長所や短所としてではなく、特徴ある個性としてとらえ、その
らしく（3）することを考えたい。

ア 調和 イ 総合的 ウ 表現 エ 画一的 才 対比 力 外面的

問 題	1		2			3	4			5	6			7	8	9	10		
	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		A群	B群	C群		(1)	(2)	(3)				(1)	(2)	(3)
1級洋服 (第53回)	解 答																		
	得 点																		
	学校名		高校	学年			組		番号		名前					合計			

文部科学省後援
第54回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和3年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 次の(1)・(2)の材料の地直しについて、最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) ウールジョーゼット (2) 裏地（キュプラ）

- ア 中表に折り、両面に霧を吹いてしばらくおき、裏側から布目にそって中温のアイロンをかける
イ 布目を整える程度に低温のアイロンをかける
ウ 手で布目を整え、アイロンはかけない
エ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側から軽く中温のアイロンをかける

2. 下図はボタンホールを示したものである。(1)・(2)の名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

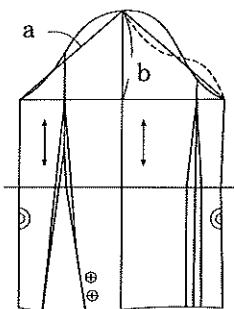


- ア 片どめボタンホール イ 穴どめ ウ はとめ穴かがり エ 両どめボタンホール

3. 裏地として適する条件をアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 光沢がある イ 摩擦に強い ウ 重い エ かさばる オ 軽く表地とよくなじむ

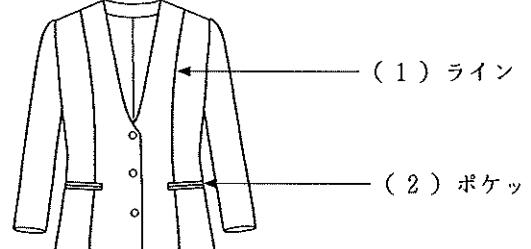
4. 下図は2枚までの作図である。(1)・(2)の問い合わせについて、最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- (1) a の補助線は、何の寸法が基準となっているか。
(2) b の部分の名称を何というか。

- ア 前AH イ 後ろAH ウ あきみせ
エ ひじ線 オ そで山の高さ

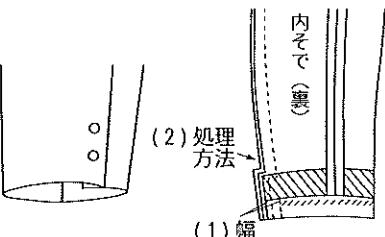
5. 下図の(1)・(2)に適する名称を解答欄に記入しなさい。



6. テーラードカラーのえりつくりでは裏えりとしんをバイアス裁ちにするが、その理由として正しいものには○を、正しくないものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 表えりより裏えりを控えるため
(2) バイアス地を伸ばしながらつけるとえりの折り返りがよいため

7. 下図のようなジャケットのそで口作りの名称を解答欄に記入しなさい。また、(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 内そで縫いしろに切りこみを入れる
イ 2枚の縫いしろに切りこみを入れる
ウ 外そで縫いしろに切りこみを入れる
エ 1.2cm
オ 0.5cm

8. 次の文は裏つきジャケットの見返しと裏布のはぎ合わせについて述べたものである。下線 a～c が正しければ○を、誤りがあれば、最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- 裏布の前身ごろと後ろ身ごろの切りかえ線は、できあがり線にしつけをして、0.2～0.3cm縫いしろ側を縫う。
- 裏布の背中心を縫う時、バストラインより上は、しるしより $\frac{1}{b}$ cm縫いしろ側を縫い、きせをかけて裏布にゆとりをもたせる。
- 後ろ見返しと裏布の後ろ身ごろをはぎ合わせ、見返しの縫いしろに切りこみを入れる。

- ア ヒップライン イ 0.1 ウ ウエストライン エ 表布 オ 裏布
カ 0.3

9. 次の文はデザイン上の配慮について述べたものである。正しいものをアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 暖色は膨張して見える色が少ない
イ 色どうしが調和しないときは、その境界線に無彩色を入れるとよい
ウ 原色どうしの配色は調和しやすく、やさしい感じになる
エ 細い横じまは、幅を狭く見せる
オ 縦じまは、背を高く見せる場合が多いが、しま幅によって異なる

問題	1		2		3	4		5		6		7		8		9	
	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	名称	(1)	(2)	a	b	c
1級洋服 (第54回)																	
得点																	
学校名			高校	学年				組		番号		名前					合計

文部科学省後援
第55回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和4年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 裏地として適する条件をアからカまでの中から三つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 重い イ 軽く表地とよくなじむ ウ すべりがよい エ 摩擦に強い
オ かさばる カ 光沢がある

2. 次のアからオは毛並みのある布地である。毛並みが上向きになるように裁断した方が良いと思われるものを三つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

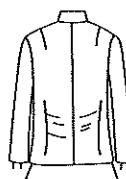
- ア 別珍 イ シャギー ウ モヘア エ ベルベット オ コーデュロイ

3. 次の(1)から(3)のポケットについて、最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 身ごろに切り込みを入れて作ったポケット ア シームポケット
(2) 縫い目を利用して作ったポケット イ スラッシュポケット
(3) 身ごろの外側にはりつけたポケット ウ パッチポケット

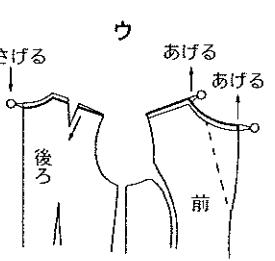
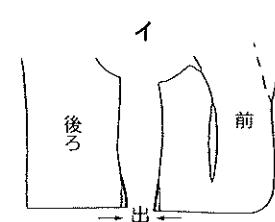
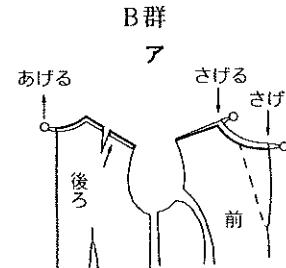
4. スーツの仮縫いの試着で下図のようなしづわが生じた。その原因をA群のアからエまでの中から、補正方法をB群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

後ろ胴部にたるみじわがあり前すそが重なる



- A群 ア 臀部が出ている
ウ 上半身が屈身体である

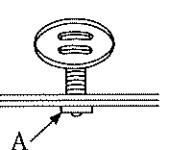
- イ 上半身が反身体である
エ さ骨が出ている



5. 次の文は裏つきジャケットのわき縫いについて述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

- ・表身ごろのわき線と裏身ごろのわき線がずれていないかを確認する。
- ・表身ごろのわきをしるしどおりにミシン縫いし、縫いしろをアイロンで（1）。
- ・裏身ごろのわきをしるしどおりにしつけをし、しるしの0.2～0.3cm（2）側をミシン縫いする。
- ・裏身ごろのわきの縫いしろを（3）側に倒してアイロンをかける。

6. 右図は裏つきジャケットのボタンつけを示したものである。Aの名称を解答欄に記入しなさい。

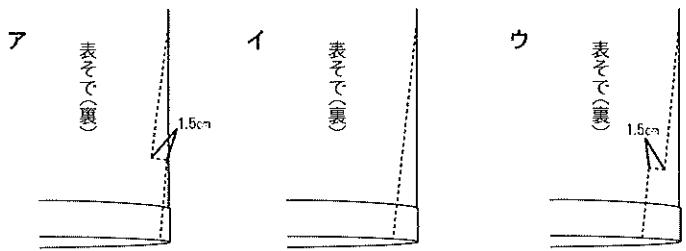


7. 次はダーツを利用したそでのあきみせの作り方を示したものである。(1)・(2)について最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 表そでのダーツの倒し方

ア 縫いしろを割る イ 前そでの側（そで山中心線側）に倒す ウ 後ろそでの側（そで下側）に倒す

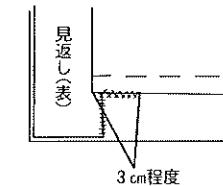
(2) 表そでのダーツの縫い方



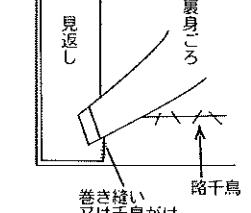
8. 右図は裏つきジャケットのすそのしまつを示したものである。すそのしまつの順序で最も適切なものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ②→④→③→①
イ ②→③→④→①
ウ ④→③→②→①
エ ③→④→①→②

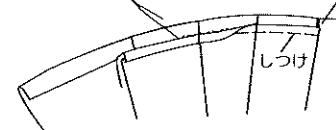
① 裏布の左右をとめる



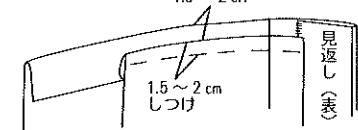
② 表すその縫いしろをとめる



③ 裏すそをしまつする



④ 裏すそにしつけをかける



9. 有彩色と無彩色の配色の例をA群のアからウまでの中から、その配色の説明で最も適するものをB群のエからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

A群 ア 黒と灰色

イ 赤とだいだい赤

ウ 黄と黒

B群 エ はなやかなうちに落ちつきがある

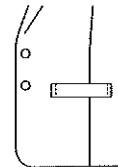
オ 原色でも調和しやすくやさしい感じになる

カ 無難な配色であるが明度や彩度で変化をつけるとよい

1級洋服 (第55回)	問題	1			2			3			4			5			6	7		8	9	
		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	A群	B群	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	A群	B群		(1)	(2)
	解答																					
	得点																					
	学校名				高校	学年			組			番号			名前						合計	

文部科学省後援
第56回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和4年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 右図のポケットの名称について、最も適するものをアからエまでのなかから一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア パッチポケット イ 玉縁ポケット
ウ フラップポケット エ 箱ポケット

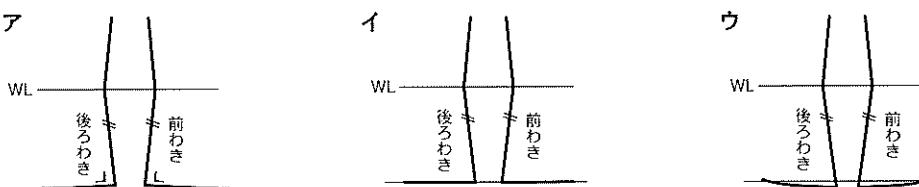
2. 次の文は裏つきジャケットを製作する場合の布の選び方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

表布に毛織物を使うときは、フラノやツイードや（1）などがじょうぶであたたかい。

裏布を選ぶときは表布と直接重ね合わせ（ 2 ）や色を確かめるようにする。色は表布と（ 3 ）の無地が上品であるが、裏を特に強調したい場合は、格子や花、水玉などの柄を使っても効果的である。

- ア 光沢 イ 厚み ウ 同系色 エ 反対色 オ デニム
カ サージ キ ブロード

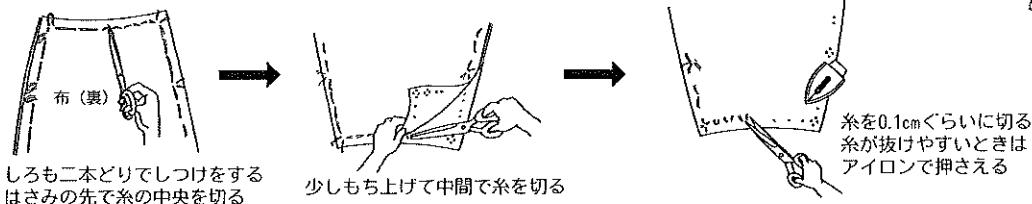
3. ジャケットのすそ線をなだらかにするためには、どのような作図を行うとよいか。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



4. 右図のスーツの表布（144cm幅の場合）の見積もりについて、最も適するものをアからウまでのなかから一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ジャケットたけ+そでたけ+スカートたけ+縫いしろ
イ ジャケットたけ×2+そでたけ+スカートたけ×2+縫いしろ
ウ ジャケットたけ+そでたけ+スカートたけ×2+縫いしろ

5. 下図は印つけの方法を示したものである。この印つけの名称を解答欄に記入しなさい。



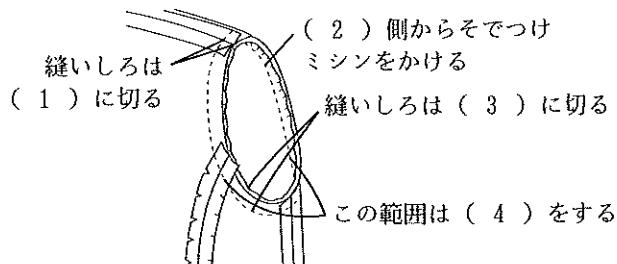
6. 下図はジャケットの仮縫いの試着の状態を示したものである。そこで山にしわが生じた原因をA群のアからウまでのなかから、補正のしかたをB群のアからウまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- A群 ア そで幅がせまい イ そで山の高さが不足している
ウ A Hが不足している

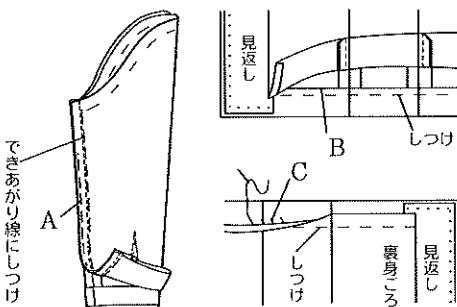
B群 ア そで山を高くする イ そで山を低くする
ウ そで幅をひろげ、A Hを増やす

7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)から(4)に最も適するものをアからクまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- | | | | |
|---|-------|---|-------------|
| ア | 2.5cm | イ | 1.5cm |
| ウ | 1cm | エ | 0.3cm~0.5cm |
| オ | そで | カ | 身ごろ |
| キ | 星どめ | ク | 重ね縫い |

8. 下図は裏つきジャケットの一枚そでとすその縫い方を示したものである。次の(1)から(3)の問い合わせに答えなさい。

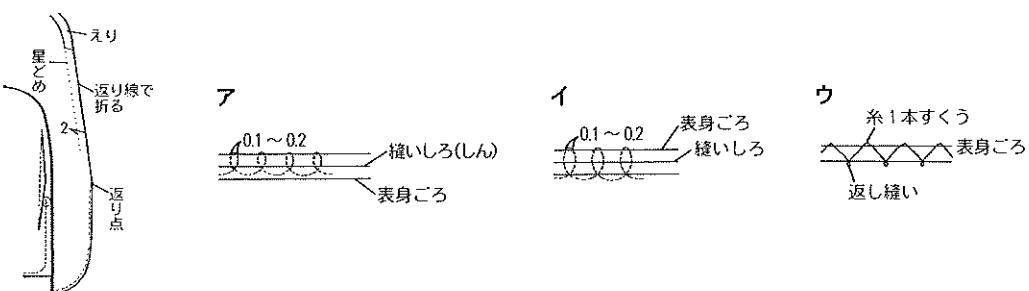


- (1) Aのよう、表布と裏布の縫いしろを縫い合わせる方法の名称を解答欄に記入しなさい。

(2) B部分（表布のすそ縫いしろ）に最も適する縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。

(3) Cのよう裏布のすそをしまつする縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。

9. 下図はラベル返り線奥の星どめをする箇所を示したものである。この箇所に用いる方法として最も適切なものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 次の文は配色について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからエまでのの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色にはそれぞれ異なった性格や感情がある。一般に（1）色系の色は明るいので活動的な感じを、（2）色系の色は静かな感じを持つ。また、同一色や類似色は調和しやすいが（3）になりやすいので、明度・彩度の差をつけて変化を与える。

- ア 單調 イ 派手 ウ 寒 エ 暖

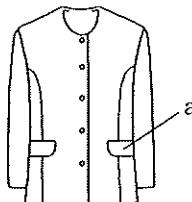
問 題	1	2			3	4	5	6		7			8			9	10		
		(1)	(2)	(3)				A群	B群	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
1級 洋服 (第56回)	解 答																		
	得 点																		
	学校名	高校		学年				組		番号		名前					合計		

文部科学省後援

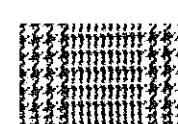
第57回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和5年度）

1 級 (洋服) 筆 記 問 題

1. 下図の a のポケット名を解答欄に記入しなさい。



2. 下図の(1)・(2)は洋服の柄の種類を示したものである。それぞれの名称をアからオまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



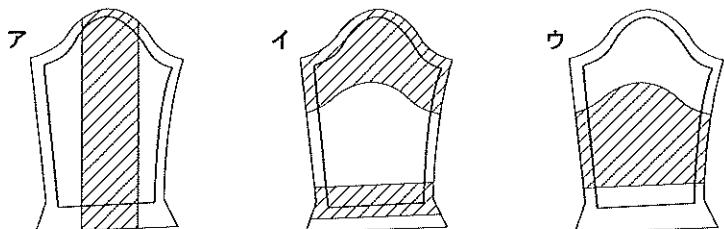
- ア ペイズリー イ 千鳥格子
ウ アーガイル エ グレンチェック
オ タータンチェック

3. 次の文はジャケットの裏布のきせについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの
中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

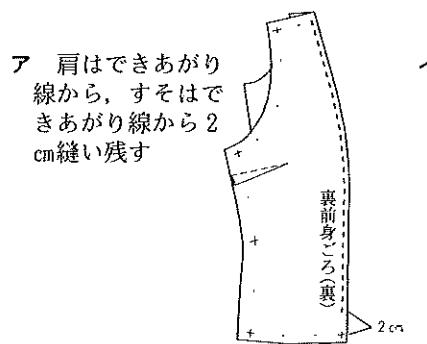
裏布は表布に比べてほとんど（ 1 ）ない。表布は布自体が水分（湿気、汗、雨など）によって（ 2 ）し、寸法が変化する。特にウール地は（ 3 ）による寸法変化が大きい。そのため、裏布には必ずゆとり分を入れて縫製する必要がある。

- ア 伸縮 イ 縮ま ウ 不足 エ 伸び オ 空気 カ 水分

4. 下図はスーツのそでに貼られたしん（斜線の部分）を示したものである。最も適するものをアからウまでの
中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 下図はえりなしジャケットの前見返しつけのミシン縫いを示したものである。正しい縫い方をアからウまでの
中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ## イ 布端から布 端まで縫う



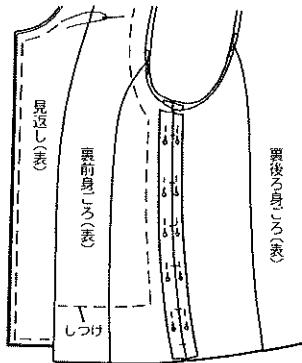
- ウ 肩はできあがり
線から、そそは布
端まで縫う



6. 次の文はジャケット裏身ごろのわき縫いの前に行う作業について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

裏身ごろの縫いしろを右図のように表身ごろのわき（1）に合わせ、（2）にしてまち針をうつ。ここを軽くアイロンで押されたあと、合ひじるしをつけておく。このしるしで裏地を（3）に合わせ、わき縫いをするとよい。

ア 中表 イ 裏身ごろ ウ つき合わせ
エ 表身ごろ オ 縫い目



7. 次の文は裏つきジャケットの見返しと裏布のはぎ合わせについて述べたものである。(1)・(2)の下線部分が正しければ○を、誤りがあれば、最も適するものをアからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 裏布の背中心を縫う時、バストラインより上は、しるしより1cm縫いしろ側を縫い、きせをかけて裏布にゆとりをもたせる。

(2) 後ろ見返しと裏布の後ろ身ごろをはぎ合わせ、裏布の縫いしろに切り込みを入れる。

ア ウエストライン イ ヒップライン ウ ギャザー エ しつけ

8. 裏そで作りについて、以下の間に答えて下さい。

- (1) 右図の（ ）に最も適する数字をアからウまでのなかから一つ選んで解答欄に記入しなさい。

ア 0.3 イ 0.7 ウ 1.5

- (2) ぐし縫いの縫いはじめと縫い終わりの糸は、A・Bのどちら側に出せばよいか、その記号を解答欄に記入しなさい。

9. 次の文は裏つきそでのつけ方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

 - 表そでのそで山にはぐし縫いをし、(1)を入れて、そでつけをする。縫いしろは(2)側へ倒し、身ごろのそでつけ縫いしろの表布と裏布をとじる。
 - 裏そでつけのしまつは(3)で、間隔は0.5cm程度とする。

10. 次の(1)・(2)のファッションイメージ用語について、最も適する説明をアからエまでのなかからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) エレガンス (2) アヴァンギャルド

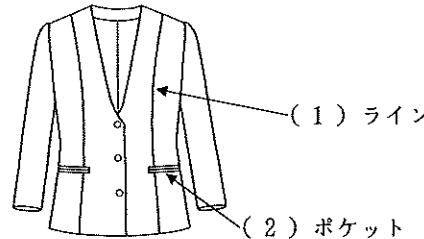
ア 格調があり、優しく穏やかで洗練されたイメージ
ウ 新鮮で奇抜なイメージ

イ 民族的でたくましいイメージ
エ 格調があり、男性的なイメージ

問 題	1	2		3			4	5	6			7		8			9			10	
		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
1級洋服 (第57回)	解 答	ポケット																			
	得 点																				
	学校名		高校	学年			組		番号			名前						合計			

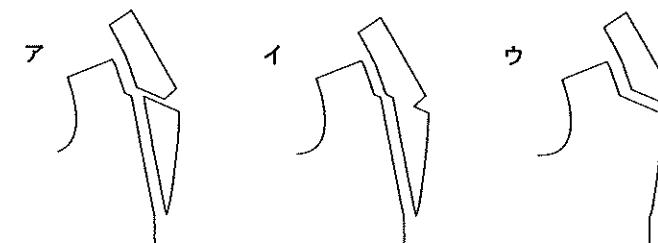
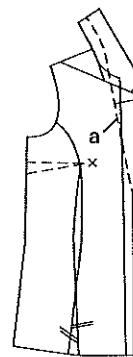
文部科学省後援
第58回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和5年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 下図のジャケットの(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



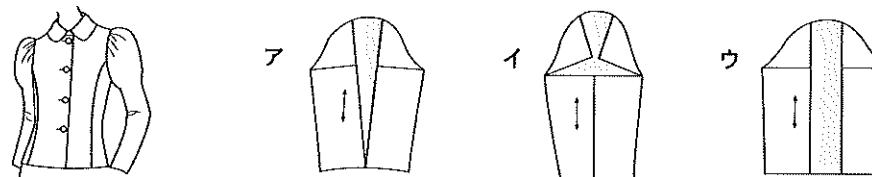
2. 下図はジャケットのえりの製図を示したものである。次の(1)・(2)の問い合わせに答えなさい。

- (1) えりの名称を解答欄に記入しなさい。
(2) できあがりの型紙として、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



(3) aの線の名称を解答欄に記入しなさい。

3. 下図はレッグオブマトンスリーブである。型紙の活用について、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



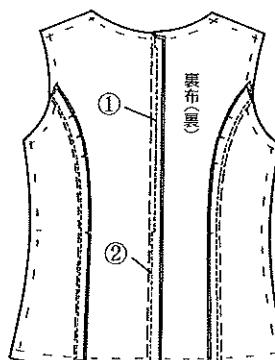
4. ジャケットの裏身ごろの縫い方について、次の各問い合わせに答えなさい。

(1) 左図の①・②に最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

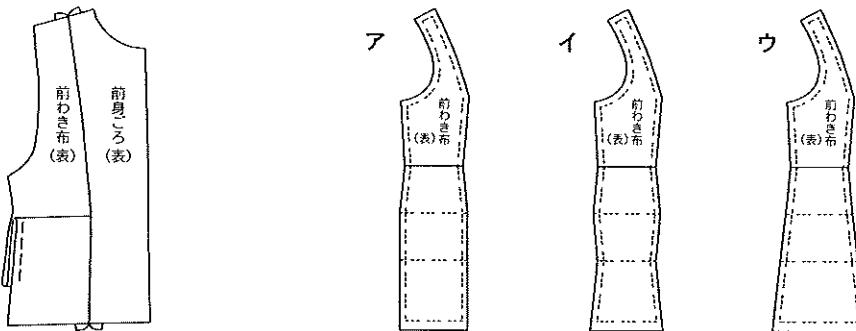
- ア しるしどおりにしつけをして、しるしより0.3cm縫いしろ側をミシン縫いする
イ しるしどおりにしつけをして、しるしより1cm縫いしろ側をミシン縫いする
ウ しるしの0.3cm内側にしつけをして、しるしどおりミシン縫いする

(2) ①の縫い方をするのはなぜか。その理由として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ミシンの縫い目を見えないようにするため
イ 汗の吸収をよくするため
ウ 腕を前に伸ばしたときなど、動作のゆとり分



5. 下図のようなポケットを作る場合、正しく裁断したものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 次は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。適するものをアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア そで山のいせこみは、あらかじめアイロンで落ちつかせておく
イ 前身ごろの見返しと裏布を縫い合わせる場合、縫い残しのないように全部縫う
ウ 表そでのそで口に接着しんを貼る
エ 二枚そでの裏そでのそで下縫いしろは、内そでに折る

7. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(4)に最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・表身ごろのすそは、できあがりどおりに折り、(1)にする。
- ・裏身ごろのすそは表身ごろより(2)cm控えて折り、折り山から約(3)cm内側を(4)にする。

ア 奥まつり イ 千鳥がけ又は返し縫い ウ 2 エ 1 オ 0.5 カ 0.3

8. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(4)に最も適するものを、アからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色相環で互いに向かい合う色を(1)といい、個性的で(2)感じの色合いとなる。また、隣り合う色を(3)という。(3)は色相の差がないので、(4)しやすい。

ア 補色 イ 類似色 ウ 同色 エ 弱い オ 強い カ 対比 キ 調和

1級洋服 (第58回)	問題 解 答	1		2		3	4		5	6		7				8					
		(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)
		得点																			
	学校名			高校	学年			組		番号		名前					合計				